

この証明書は、実際の工事が終了した日以降に作成してください。

記入例

様式第4号（第11条別表2関係）

この証明書を作成した日付を記入してください。
完了報告書の提出日と同日でなくても構いません。

令和 8 年 1 2 月 1 日

（あて先）川口市長

川口市住宅リフォーム補助金工事証明書

川口市住宅改修資金助成金交付要綱第4条に規定する補助対象工事を行ったことを下記のとおり証明いたします。

※ 必ず社判

事業用に用いられている印であれば、
代表者印や、ゴム印などでも構いません。

事業者名 （個人の場合は氏名）	有限会社〇〇〇工務店 
本社の所在地 （個人の場合は住所）	〒 3 3 4 - 0 0 1 1 川口市 三ツ和〇-〇-〇
電話番号	0 4 8 - 2 5 8 - 〇 〇 〇 〇

契約手続きを川口市外の支店・支社等で行った場合でも、本社の所在地を記入してください。

記

リフォームを行った 住宅の所在地	〒 3 3 3 - 8 6 0 1
	川口市 青木 2 - 1 - 1
工事発注者の氏名	川口 太郎
実際の工事期間	令和 8 年 1 0 月 1 日 から 令和 8 年 1 1 月 2 0 日 まで
該当する方をチェックしてください→ ☒ 交付申請時から変更なし（交付申請時の契約書のとおり） ☐ 交付申請時から変更あり（別添契約書のとおり）	

工事発注者は、見積書、契約書および領収書の名義人と同一である必要があります。

契約上の予定工事期間ではなく、実際の着工日と竣工日を記入してください。